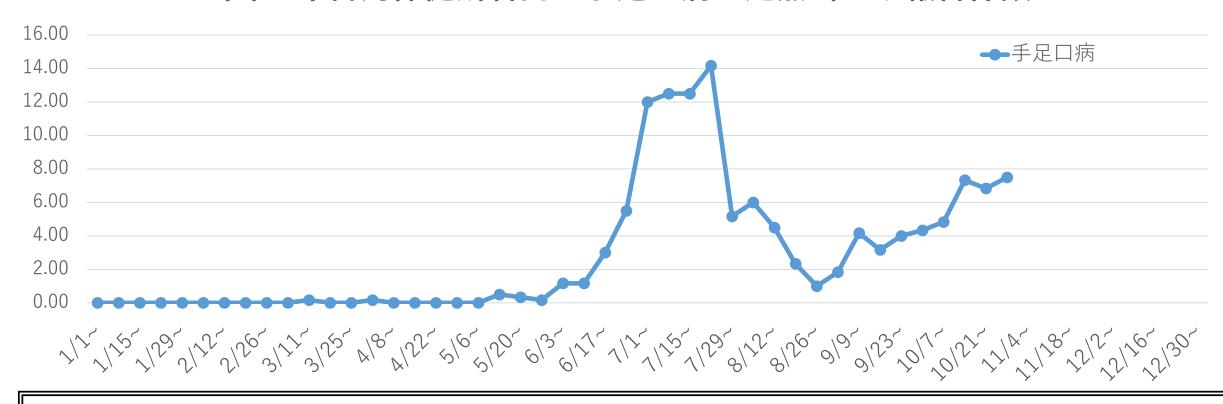
令和6年古河保健所管内 手足口病 定点当たり報告件数



〈手足口病〉

9月初旬から増加傾向で、直近では3週連続で警報レベル(定点当たり報告件数5)を超えています。

手足口病は接触感染、飛沫感染で感染します。こまめな手洗いなど、基本的な感染対策を心がけていきましょう。また、アルコール消毒が効きにくいウイルスのため、次亜塩素酸ナトリウムを用いた消毒を行いましょう。回復後も糞便から2~4週間にわたってウイルスが排泄されるため、おむつ等の排泄物の取り扱いにご注意ください。茨城県感染症情報センターでは県内の感染症流行情報(週報)をHPで公開しています。ご確認ください。

(https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/weekly/index.html)